

国道127号富津市金谷地先の法面崩落 被災状況と応急復旧状況について

記者発表資料

平成24年5月24日早朝、国道127号明鐘トンネル出口付近富津市金谷地先において、法面から土砂崩落し、現在まで、車両通行不可能な状況です。

現在、26日土曜日朝の片側通行の確保を目指し、応急復旧工事を実施しているところです。

11時現在、落石等の除去が完了し、今後、仮設防護柵、大型土のうの設置工事、法面にモルタルを吹きつける工事を実施し、安全かつ応急的に復旧する工事を実施しています。

また、本日、専門家による現地調査を実施し、応急復旧工法に関するアドバイス、本復旧工法、崩落原因の調査、安全のため当面の計測監視の必要性などを調査する予定です。

復旧見込み等については、記者発表、道路情報板等により随時、情報提供いたします。また、関東地方整備局ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/>、千葉国道事務所ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/>での情報提供も行ってまいります。

ご迷惑をおかけしますが、ご協力頂きますようよろしくお願いいたします。

平成24年5月25日

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、千葉県政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

電話 043-287-0311 (代表)

副所長 星野 辰雄

国道127号（千葉県富津市金谷）の土砂崩れについて

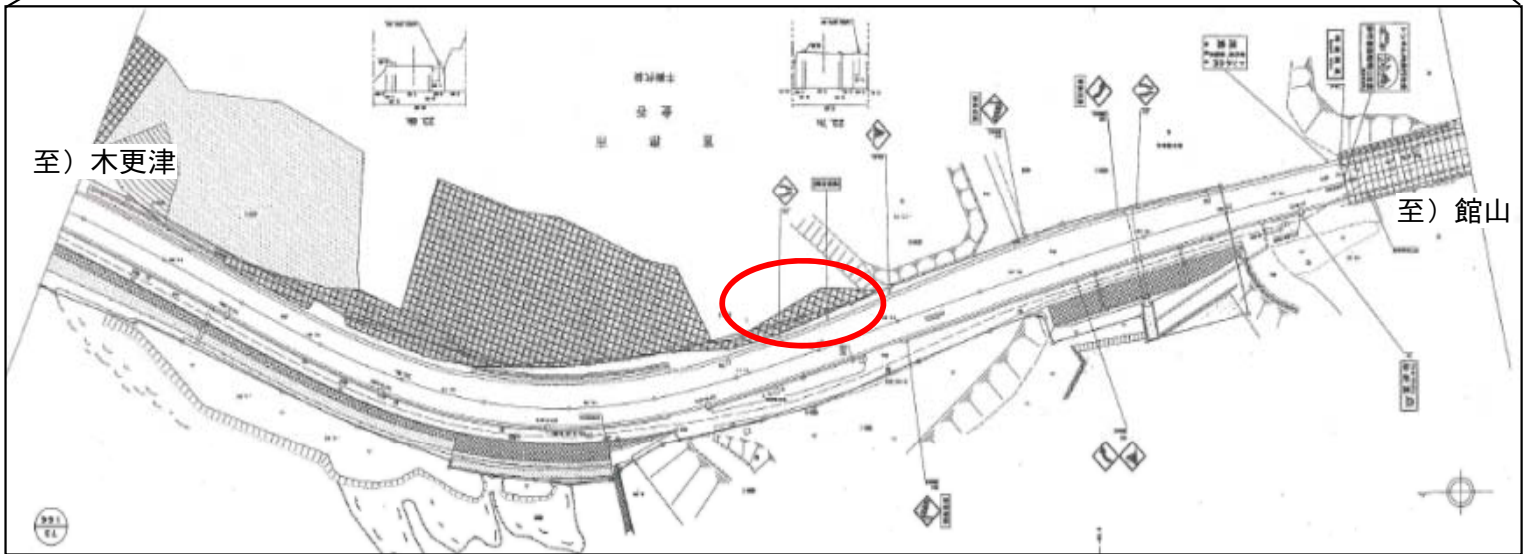
広域的な位置



崩落箇所の位置



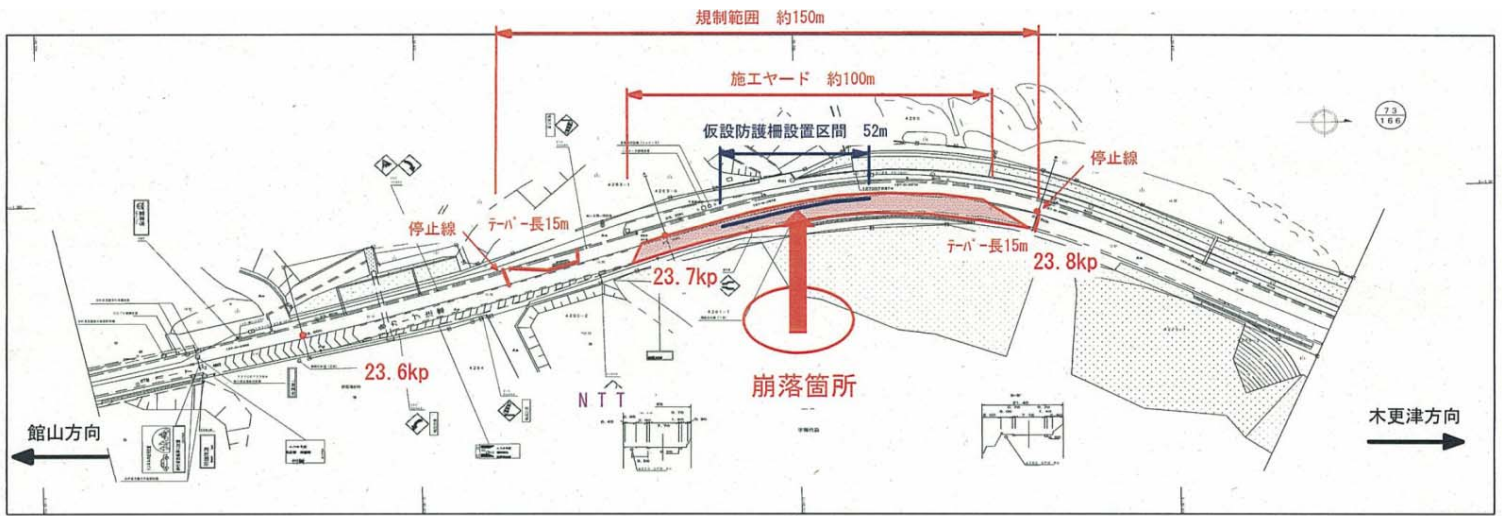
平面図



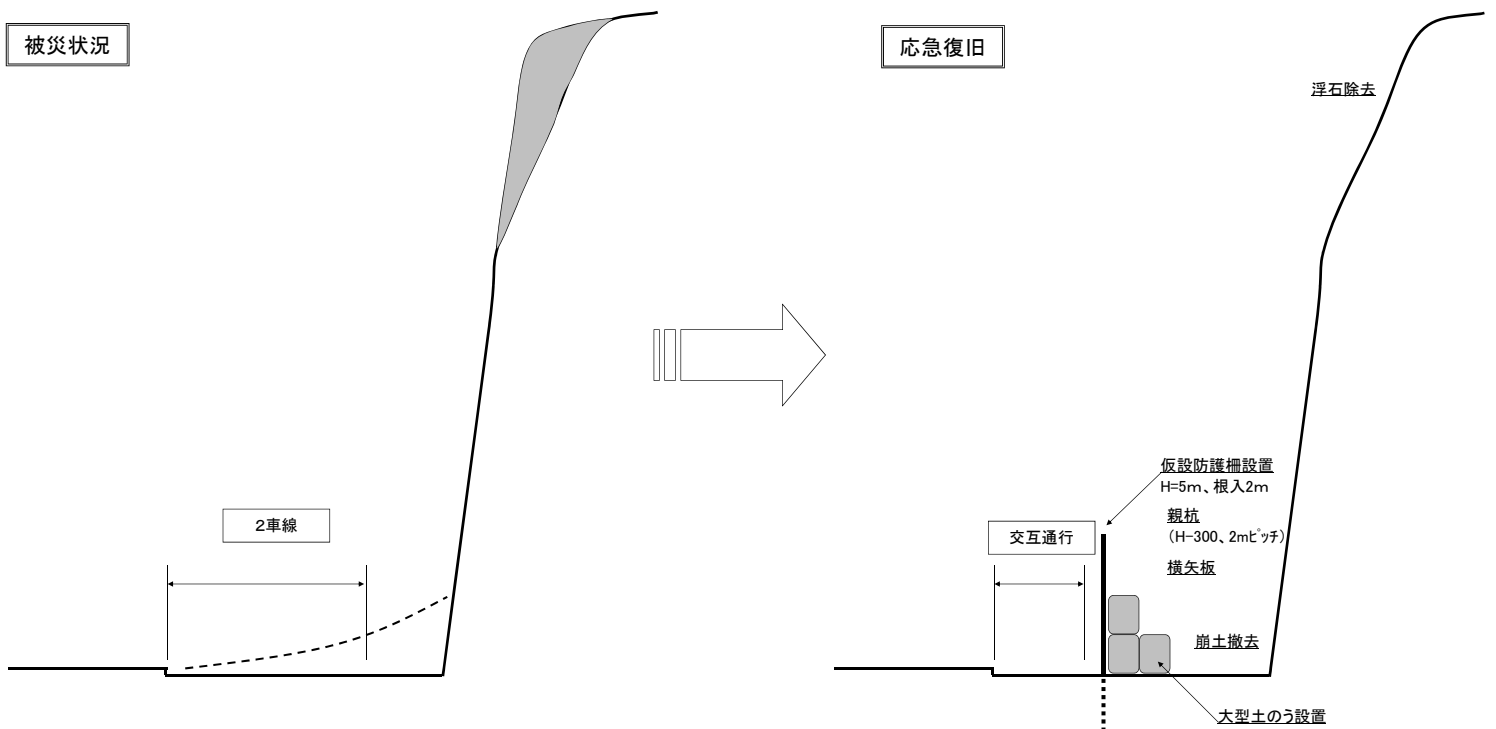
現地の状況



応急復旧工の作業規制図



法面崩落箇所の応急作業



【参考】国道127号 富津市金谷地先迂回ルート

(富津館山道路(富津金谷IC～鋸南保田IC)の通行料金の無料措置)



迂回地点 (北側) : 富津金谷IC入口交差点(127号26.1kp)

迂回地点 (南側) : 鋸南町保田交差点 (127号20.8kp)

無料区間 : 富津館山道路富津金谷IC～鋸南保田IC